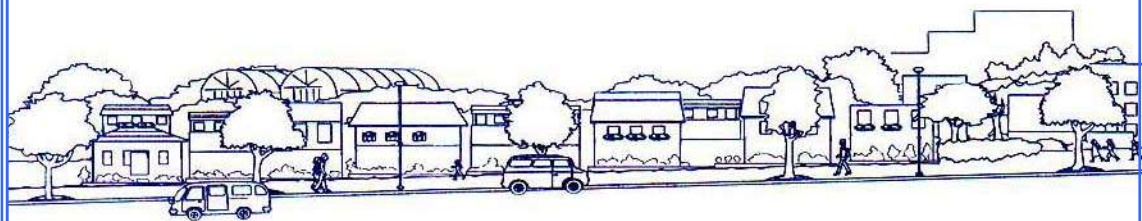


江戸川沿川 篠崎公園地区



NO.115

2023/8/24



江戸川区土木部

区画整理課

篠崎公園地区高台まちづくり事業説明会を開催しました

日頃より区政にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

令和5年7月21日（金）・22日（土）に篠崎第二小学校にて、篠崎公園地区高台まちづくり事業説明会を開催しました。

延べ68名の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。

今回のニュースでは、主な説明内容と、質疑応答で頂いた主なご意見・ご質問等をご紹介します。

◆主な説明内容◆

①事業内容と事業範囲

②高規格堤防盛土範囲と盛土形状

③今後の事業スケジュール（案）

④令和4年度の工事実施状況について

⑤令和5年度からの工事内容について

○高規格堤防に関する工事（国）

住宅基礎撤去、道路舗装・下水道撤去、地盤改良・盛土工事

○公園関連工事（都）

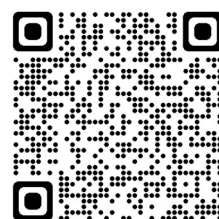
新駐車場利用開始（8月）、公園施設撤去、電気工作物撤去、電気通信設備撤去、トイレ改築

○造成工事（区）

C地区（三次先行地区）造成工事



《江戸川河川事務所 HP》



※今回の説明会資料につきましては、国土交通省江戸川河川事務所 HP（右側二次元コード）よりご確認ください。

◆主なご意見・ご質問◆

Q1. 盛土の高さはどのくらいか。

⇒最大で8メートルほどを予定しており、今年度工事箇所は4メートルほどです。

Q2. 盛土の具体的なスケジュールは決まっているのか。

⇒A地区（第二次造成地区）の盛土工事は令和6年度まで行い、B地区（篠崎公園内）の盛土工事は令和6～8年度を予定しています。その後は関連事業と調整をしながら進め、令和14年度までに盛土工事を完了する予定です。

なお、A地区（第二次造成地区）の盛土工事完了後、令和7年度にライフライン等の上面整備を実施し、令和8年度に権利者への土地の引き渡しを目指しています。

Q3. 地盤改良工事を行ってから盛土するのか。

⇒原地盤の強度が引渡し基準に満たない宅地は、地盤改良工事を行った後に盛土をします。ただし、権利者の建築計画により改良が不要となることなどもあり、状況を踏まえて対応します。

Q4. 盛土に使用する土はどのようなものか。原発の汚染土を使用することはないのか。

⇒原発の汚染土は使用しません。土壌に含まれる有害物質について分析し、基準値以下であることを確認した安全な土を使用します。

Q5. 篠崎街道のトンネルはどのようなイメージか。

⇒箱型トンネル（ボックスカルバート）は300メートルほどであり、その上に盛土を行い篠崎公園として整備する予定です。

Q6. 篠崎街道が一部トンネルとなることにより、水害の危険箇所が増えるのでは。

⇒篠崎街道の箱型トンネルは勾配をつけて自然に排水をできるような構造を検討しています。篠崎街道から箱型トンネルまでの傾斜がつく箇所についても十分な排水機能を整備する予定です。

Q7. 工事により京成バスのルート変更はあるのか。

⇒京成バスについて工事に伴う迂回や通行止めはありません。今後、箱型トンネル整備後の浅間神社バス停の配置については、近傍停留所の利用状況調査をふまえ検討する予定です。

Q8. 盛土工事の車両による振動や騒音は発生しないか。

⇒振動・騒音・粉塵対策について十分に配慮します。

【 お問い合わせ先 】 ※平日 08:30 ～ 17:00

〒133-0053 江戸川区北篠崎 2-26-7 篠崎地区まちづくり事務所

TEL: 5664-2616（移転造成係） 5664-2619（計画換地係）

FAX: 5243-3711

《 江戸川区 HP 》



《 江戸川区 HP 》 <https://www.city.edogawa.tokyo.jp/toshikeikaku/saigainitsuyoi/machidukuriyoho/sinozakikoen/index.html>